

守ってきたい わがまちの 景観と人々

第19回 (担当：小国町)



鉄道が残した「幸野川橋梁」

小国町には30年前まで旧日本国有鉄道(国鉄)の「宮原線(みやのはるせん)」が走っていたことをご存知でしょうか。

宮原線は、佐賀県、福岡県、熊本県、大分県を鉄道で結ぶという壮大な計画の一部であり、戦前から部分開通していました。しかし、戦争の激化や資材不足などのため事業が停止。戦後に事業再開され昭和29年に小国町宮原から大分県恵良までの6つの駅を結ぶ、全線26・6kmが開通しました。

農林業への活用が期待された宮原線でしたが、行き止まり路線であったこともあり利用がのびず、国鉄の経営改善も重なった結果、昭和59年に全線廃止となりました。全線開通していた期間は30年間でしただけです。

宮原線の線路跡は、現在、一部分が遊歩道として整備されています。遊歩道は、北里から宮原まで約4kmの距離があり、途中、鉄道のために造られたトンネルの中やアーチ橋の上を歩いて行くことができます。

遊歩道にあるアーチ橋の一つ、「幸野川橋梁」は、骨組みに鉄筋ではなく竹を使った「竹筋橋」であると言われています。優美な

アーチを描くこの橋が、雄大な自然のなかに立つ姿は、建築物と自然との調和を感じさせてくれます。(平成14年 国登録有形文化財)

世界遺産「ほれ話」

Vol.10

産業遺産と世界遺産

上記の宮原線のような線路跡や、工場、港など「人々が営んできた産業の姿を今に残す」施設は、現役で稼働しているものや既に役割を終えたものを含めて「産業遺産」と呼ばれています。

今回、世界文化遺産として国からユネスコへ推薦された「明治日本の産業革命遺産(本県の万田坑・三角西港を含む)」も「産業遺産」の集合体であり、稼働している工場・港等を含む世界遺産の新しいジャンルとして、最近注目されてきています。

世界遺産という「厳しい保護・保全」が注目されがちですが、地域の生活・産業と密接に結びついているものについては、お互いバランスを取ることが可能なシステムと なっています。

(お問い合わせ)

県企画振興部 文化・世界遺産推進室 Tel.096(333)2153

県世界遺産登録推進ホームページ <http://www.pref.kumamoto.jp/site/sekaiisan/>

◆次回のリレーコラムは、産山村が担当します。

国税職員を装った 不審な電話に注意!

国税局や税務署の職員を装った不審な電話が、かかる事例が増加しています。

〈内容〉

アンケート調査や統計調査と称して、「年齢や家族構成を教えてください」、「年金はもらっているか、額はいくらか」、「預金額はいくらか」など

国税職員を名乗る電話で不審な点があるとき

は、即答は避け、相手の所属部署、氏名、電話番号を確認した上で、一度電話を切り、熊本国税局(納税者支援調整官)または、阿蘇税務署(総務課)にお問い合わせください。



※詳しくは、国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)をご覧ください。どうか、お気軽にお尋ねください。

熊本国税局

Tel.096(354)6171

阿蘇税務署

Tel.0967(22)0551

※自動音声案内

南阿蘇 消費者 相談室から Vol.15

【お問い合わせ】
南阿蘇消費者相談室
Tel.(67)1111

先月号の広報と一緒に保存版「消費生活安心ガイド」をお届けしましたが、ご覧いただけましたか? 「みんなで学んで悪質商法の被害を防ごう!」と、よくある悪質商法を種類ごとにめくって読める色つきの冊子です。もう、新聞やチラシと一緒に紛れていませんか? ぜひ、電話帳と一緒に置いて、思い当たることがあれば手に取って読み、契約を急がないでください。また、時間があるときにでも、パラパラめくって事前に知っておくと、いざという時に役立つと思います。ご不明な点があれば、何でもご相談ください。もし、お手元になければ、相談室に少し在庫がありますのでお申し出ください。

進学や就職などに伴い、例年3月から5月は引越サービストラブルが増えます。見積もりは複数取り、価格以外の条件などをよく検討し、契約時は、見積書を受け取ると共に必ず約款を確認し、疑問点があれば事業者聞くことが大切です。

消費者相談日

(久木野庁舎)
午前10時～午後3時

4月

1日(火) 3日(木)
8日(火) 10日(木)
15日(火) 17日(木)
22日(火) 24日(木)

※8日(火)は白水保健センター相談室、15日(火)は長陽庁舎一階会議室で行います。